



良いパフォーマンスは良いチームワークから — 令和4年度市郡総合体育大会 —

6月1日(水)からの陸上競技を皮切りに、2週間にわたり令和4年度の市郡総合体育大会が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症予防の対策が徹底される中、生徒はこれまでの練習成果をもとに、持てる力を十分に発揮して活躍していました。いくつかの試合を応援に行きましたが、そこで感じたのは、個人種目であれ、団体種目であれ、コート・グラウンドとベンチ、保護者の応援が一体となって、笑顔を忘れず、お互いに声を掛け合い、最後まであきらめずに戦っている姿、そのチームワークが大事なのだなということです。県大会へ駒を進めた人たちは、さらにチームワークにも磨きをかけていってください。

<市郡総合体育大会の成績> 下線は県大会出場

陸上部 男子共通200m 第1位 3年 二田 永遠

3年男子100m 第2位 二田 永遠

1年女子800m 第2位 山口 華衣里

1年男子1,500m 第2位 中森 楽稀

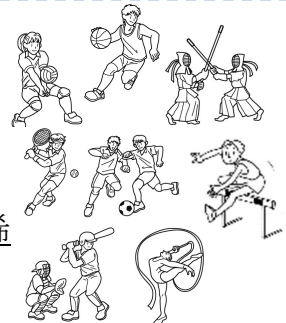
男子低学年100mハードル 第6位 1年 中森 楽稀

女子共通走幅跳 第4位 2年 堀切 琳心

女子共通 第6位 2年 堀切 琳心

低学年男子4×100mリレー 第3位 2年 二田 宇宙 1年 中森 楽稀

1年 大崎 琉斗 2年 森田 梨楠



野球部 ベスト8

男子バスケットボール部 予選敗退 **女子バスケットボール部** ベスト8

男子バレーボール部 予選敗退 **女子バレーボール部** ベスト8

サッカー部 予選敗退

男子ソフトテニス部 団体 2回戦敗退

個人戦 本村 匡脩・中村 雄大ペア → ベスト16 (13位)

女子ソフトテニス部 団体 2回戦敗退

個人戦 宇都・内村ペア, 七搦・福山ペア 3回戦敗退

バドミントン部 共通の部 女子シングルス 優勝 3年 川上 倫佳

2年女子シングルス: 竹中 実々香 → ベスト8

1・2年女子ダブルス: 竹川・中村ペア → 3位

3年男子ダブルス: 大木・福寄 → ベスト8

3年女子ダブルス: 橋元・深野 → ベスト8

2年 橋口 寛史 → ベスト8

※ バドミントン競技は、市郡総体参加選手がすべて県大会に出場します。

剣道部 男子団体 予選敗退 **女子団体** 第3位

水泳 男子100m背泳ぎ 第1位 2年 有田 悠希

男子200m背泳ぎ 第1位 2年 有田 悠希

男子400m自由形 第3位 2年 前村 周有

硬式テニス 3年 太細晴木 2回戦敗退

新体操 3年 宮原佐来 個人総合12位 (種目別11位)

※ 硬式テニス、新体操は県大会にも出場します。

7月の主な行事

「SC来校」はスクールカウンセラーが来校する日です。

日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	花いっぱい活動〔1年〕 第1回学校保健委員会(15:10~)	11	月	職員研修	21	木	夏季休業日(～8/31)
2	土	週休日	12	火	避難訓練(6校時)	22	金	県中学校総合体育大会(～29金)
3	日	週休日	13	水	市SC来校(終日)	23	土	週休日
4	月	職員研修(授業は5校時まで)	14	木	生徒会学校専門部会(放課後)	24	日	週休日
5	火	交通安全教室(6校時) 学校納金日〔1年〕 PTA三役会	15	金	生徒会第1回選挙管理委員会 県SC来校(午後)	25	月	
6	水	安心安全教育(インターネットの安全な利用等)5～6校時 学校納金日〔2年〕 市SC来校(終日) 第3回家庭教育学級	16	土	週休日	26	火	第66回市中学校生徒弁論大会
7	木	学校納金日〔3年〕	17	日	週休日	27	水	
8	金	学級・学年PTA ※部活動中止 学校納金日〔予備日〕	18	月	(祝)海の日	28	木	
9	土	土曜授業 ストレスマネジメント教室〔3年〕 進路説明会・学年PTA	19	火		29	金	
10	日	週休日	20	水	終業式・大掃除 県総体壮行会	30	土	週休日
						31	日	週休日

6月22日(水)から期末テストが始まります。

1年生にとっては初めての定期テストです。9教科あります。1日は24時間しかありません。計画を立てて時間をうまく使うことが大事です。ゲームやYouTube視聴を控え、計画的に集中して精いっぱい取り組みましょう。学習の仕方を工夫することも大事です。まずは、**教科書をしっかりと読む**。教科書はよく情報が整理されています。テスト範囲をしっかりと読み返してみましょう。二次元バーコードから動画や資料も見てみましょう。また、授業のノートやプリントを見返す、練習問題や類似問題を解くなど、精いっぱい取り組みましょう。テスト当日は時間いっぱい考え、無答をなくしましょう。

課題や現状を見つめ、共通実践事項を語る「小中連携研修会」開催

6月17日(金)、吉野東小学校と吉野東中学校の先生方が一堂に会し、小中連携研修会が開催されました。今回は、中学校を会場として、授業参観のあと、学力向上、生徒指導、保健指導、特別支援教育の4分科会に分かれ、子供たちの9年間を共通の視点で見つめ、よりよい成長へと導くための共通実践事項について協議がなされました。学力向上では、課題である「書く力」や「資料を活用する力」をどのようにして高めていくか、家庭学習を学年段階に合わせてどのように習慣づけていくか。生徒指導では、ネットトラブルの現状と対応、不登校への対応。保健指導では、メディア利用と健康、校区内危険箇所について。特別支援では、適切な就学指導の在り方について熱心な協議が行



われました。それぞれの分科会での協議結果をもとに、今後の共通実践事項をまとめて、実践に移していきます。

創立40周年記念教育講演会 「ダイバーシティについて考えてみよう」

令和4年6月11日の第2土曜日、強い風雨の中、創立40周年記念の教育講演会を開催しました。講師は、合同会社 Go Kagoshima 代表の門田晶子さんをお願いしました。演題は、「ダイバーシティについて考えてみよう～#わたしはわたし～」。ダイバーシティとは、日本語で多様性と訳されます。今後、誰一人取り残さない社会の実現を掲げるSDGsなど、性別や年齢、国籍などの「属性」の多様性や価値観やライフスタイルなどの「考え方」の多様性を超えて、「みんなちがってみんないい」という理念を共有していくことはますます必要になっていきます。この一見難しいと思われるテーマについて、門田さんは具体的な例を示しながら説明されました。飾らない自然体の語り口に次第に引き込まれて、生徒たちも一生懸命考えました。スペクトラム（連続していて境界があいまいなこと）の例について門田さんが問いかけると、フロアの生徒たちの手が次々に挙がり、たくさんの意見が述べられました。これには、講師の門田さんも感心していらっしゃいました。門田さんは「自分も正解は分からないけれど・・・」とおっしゃりながら、一緒に考えようという雰囲気でも話されたので、生徒がのびのびと意見を述べる事ができたようです。今回の講演をもとに、今後も多様性について学びを深めながら、ウェルビーイングな学校、世界をつくってほしいと思います。



雨の日が続きます。

しばらく雨の日が続きそうです。側溝の水が急にあふれたり、崖が崩れたりする箇所などもあります。十分気を付けて登下校をしてください。また、タオルや靴下の替え、着替えなどの準備をしてください。風雨の強い日などは大変ですが、傘をさして元気よく歩いて登校してくる姿がとても頼もしいです。学校周辺は、車が多くなると大変危険です。保護者の方々も車で送迎をちょっと我慢して、歩いて登校する姿を見送ってください。

40年の歩み ある日の風景



昭和58年4月6日開校式の日 の通用門